

問一									
(エ)	(ウ)	(イ)				(ア)			
		d	c	b	a	4	3	2	1
2	4	3	2	4	1	ほころび	しゅんびん	しっそう	ゆうかん
2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点

問二			
(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
3	2	4	1
4点	4点	4点	4点

問三					
(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(カ)
4	3	1	2	1	3
4点	4点	4点	4点	4点	4点

問四								
(ク)	(キ)	(カ)	(キ)		(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
			II	I				
2	4	4	方	妄信的な考え	1	2	3	1
4点	4点	4点	4点 ^{できて} 両方		4点	4点	4点	2点

問五																																				
(イ)	(ア)																																			
<p>家庭用水の使用量が減った主な理由は、</p> <table border="1"> <tr> <td>節</td><td>ど</td><td>進</td><td>と</td><td>々</td><td>対</td><td>も</td> </tr> <tr> <td>水</td><td>の</td><td>歩</td><td>も</td><td>の</td><td>す</td><td>高</td> </tr> <tr> <td>便</td><td>技</td><td>す</td><td>に</td><td>節</td><td>る</td><td>ま</td> </tr> <tr> <td>器</td><td>術</td><td>る</td><td>、</td><td>水</td><td>意</td><td>っ</td> </tr> <tr> <td>な</td><td>が</td><td>と</td><td>人</td><td>に</td><td>識</td><td>た</td> </tr> </table> <p>からだと考えられます。</p>	節	ど	進	と	々	対	も	水	の	歩	も	の	す	高	便	技	す	に	節	る	ま	器	術	る	、	水	意	っ	な	が	と	人	に	識	た	3
節	ど	進	と	々	対	も																														
水	の	歩	も	の	す	高																														
便	技	す	に	節	る	ま																														
器	術	る	、	水	意	っ																														
な	が	と	人	に	識	た																														
6点	4点																																			

(イ)は正答例。

採点上の注意

【問題全般について】

- 中間点は、問五(イ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)の判断については、校内で統一すること。

【抜き出し問題について】

- 完全正答とする。誤字・脱字については減点対象とはせず、誤答とする。

【中間点のある記述問題について】

- 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、問題の趣旨に即した文ならば、正答として六点を与える。
- 内容については、中間点を設けないこと。
- 誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)については、その数にかかわらず二点減点とする。
- 表現に問題があり、それによって明らかに問題の趣旨から外れている、内容を読みとることができない等の場合は、誤答とする。ただし、許容できると判断した場合は、その数にかかわらず二点減点とする。表現の問題については、複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 中間点は、誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)がある場合と表現に問題がある場合の減点以外は設けないこと。したがって、中間点は四点または二点となる。
- 指定語句がある場合、その語句が含まれていない解答は誤答とする。また、指定語句がそのまま書かれていない場合(漢字表記をひらがな表記にしたもの等)や指定語句の誤り(誤字・脱字)についても誤答とする。

○ 問五(イ)について

- ・ 指定語句は「技術」と「意識」である。

得点項目A

内容については、次の二点に触れていること。

(あ)「節水便器などの技術が進歩した」こと。

(い)「人々の節水に対する意識が高まった」こと。

〈正答例〉

家庭用水の使用量が減った主な理由は、
人々の節水しようという意識が高まり、節水型トイレ……などの技術も開発された
からだと考えられます。 25 35

家庭用水の使用量が減った主な理由は、
節水便器などの技術が発達し、節水を意識していない……人が減った
からだと考えられます。 25 35

家庭用水の使用量が減った主な理由は、
水利用機器の技術が進歩したことに加え、人々の節水……意識も向上した
からだと考えられます。 25 35